

「えひめ教育の日」推進会議定期総会 教育長あいさつ

平成29年5月31日（水）
県庁第一別館11階会議室

「えひめ教育の日」推進会議定期総会の開催に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

本年は、「えひめ教育の日」推進会議の設立から10年目を迎える節目の年ということであり、心からお慶び申し上げます。

また、皆様方には、日頃から、本県の教育行政の推進に格別の御協力をいただきますとともに、「えひめ教育の日」の普及・啓発に多大な御尽力を賜っておりますことに、この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

さて、この10年を振り返ってみますと、我が国の総人口は、平成20年にピークを迎えて以降、減少局面に入っており、子どもの数で見ますと、本年4月1日現在、1,571万人で平成20年から154万人減少するなど人口減少・少子高齢化が進行しており、社会全体の活力低下が懸念されているところです。

また、ICT化やグローバル化など、教育を取り巻く社会情勢が大きく変化し、家庭や地域の教育力の低下も指摘される中、社会全体で連携した教育力の向上が大きな課題となっております。

このような状況の中、県教育委員会では、「愛媛県学力向上3か年計画」に基づき、確かな学力の定着・向上に努めているところですが、今年度から、県教育委員会が作成した約1,400種類の学習プリントを放課後子ども教室やえひめ未来塾等に新たに提供するなど、学校・家庭・地域が連携した学びを支援することとしております。

また、地域に根差したキャリア教育の一環として、今年度、県立中等教育学校3校を対象に、5日間に拡充した職場体験学習を実施することで、地域を愛し、地域に貢献できる人材の育成につなげることを目指していますが、受入企業等を含めた地域や保護者の方々の御理解・御協力が不可欠となっております。

どうか皆様方には、引き続き「えひめ教育の日」及び「えひめ教育月間」における活動をはじめ、関連事業の実施や県民へのPRなどにより、県民総ぐるみで教育について考える意識の醸成に一層御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

「えひめ教育の日」が県民一人ひとりの心に根付き、「愛顔あふれる愛媛県」の実現につながることを念願いたしますとともに、御参会の皆様方の御健康と御活躍を心からお祈り申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。